

通学路整備要望への対応状況について

令和 6 年 2 月 9 日

学校教育課作成

1 令和 5 年度通学路整備要望への対応進捗状況

今年度の通学路整備要望については、進捗状況を把握するため、次のとおり対策内容別に、同年 12 月末時点の状況を整理しました。決定した各箇所
の対策内容は令和 5 年 10 月に学校に回答し、実施可能なものから順次対応
を開始しています。

なお、要望箇所数は 51 件ですが、1 箇所で複数の対策を実施する箇所が
あるため、対策件数の方が多くなっています。

(単位：件)

所管 部署	対策内容	対策 件数	R 5 年度 対応予定分		R 6 年度以降 対応予定分		
			対応済 ※	対応中 ※	R 6 実施 見込	R 7 以降 実施	
警察	横断歩道の塗り直し	1	1		1		
	横断歩道の設置	1			1	1	
	取締りの実施	1	1	1			
	歩車分離型信号機へ の変更	1			1	1	
道路 管理者等 (市又は 県)	啓発看板や歩行者向 け路面シール設置	16	16	14	2		
	注意を促す路面標示 やカラー舗装	14	3	1	2	11	11
	路面標示等の塗り直 し	8	2	1	1	6	6
	グリーンベルトや路 側帯の設置	5	2	2		3	3
	ガードレールやポー ル等の設置	2	1		1	1	1
	路面の修復	2				2	2
	カーブミラーの設 置・調整	1	1	1			
	自転車専用通行帯の 設置	1				1	1
その他(植物の伐採 等)	12	7	4	3	5	4	1
合計	65	34	24	10	31	29	2

※ 令和 5 年 12 月末時点

2 令和3年度以降の通学路整備要望への対応進捗状況

過去年度の要望への対策についても一定期間毎に各対策所管部署に対応状況を照会し、未完了箇所の把握に努めています。

今年度は、令和3年度に発生した八街市の事故を受け全国で実施された緊急合同点検から3年目となりますので、次のとおり令和5年12月末時点の対応状況を整理しました。

(1) 年度別対応状況

(単位：件)

要望年度	要望数	対応済み (%)	対応予定 箇所数	対応予定時期			対応不可
				R5 中	R6 中	R7 以降	
R3	126	97 (90.7%)	10	9	0	1	19
R4	95	65 (70.7%)	27	25	1	1	3
R5	51	16 (32.0%)	34	7	25	2	1
累計	272	178 (71.5%)	71	41	26	4	23

※括弧内は、要望数から対応不可としている件数を除いた数を母数とした進捗率です。

※同一箇所重複して要望が挙がっている場合も含めカウントしています。

(2) 対応予定箇所の主な対策内容（件数第3位まで）

(単位：件)

要望年度	注意を促す路面標示や カラー舗装	路面標示等の塗り直し	グリーンベルトや 路側帯の設置
R3	5 (5)	0 (0)	1 (1)
R4	16 (9)	2 (1)	2 (0)
R5	13 (8)	7 (2)	3 (0)
合計	34 (22)	9 (3)	6 (1)

※括弧内の数は、代替案として実施している件数です。

3 【参考】令和3年度緊急合同点検において抽出された通学路危険箇所への各都道府県の対応状況

資料1-1のとおり

※ 令和5年12月15日付け文部科学省発信事務連絡「通学路における交通安全の確保の徹底について」より抜粋

令和5年12月15日
文部科学省
国土交通省
警察庁

通学路における交通安全の確保に向けた取組状況について

令和3年6月に千葉県八街市で、下校中の小学生の列にトラックが衝突し、5名が死傷する交通事故が発生したことを受け、文部科学省、国土交通省及び警察庁が連携して、全国の市町村立小学校の通学路について、教育委員会・学校、PTA、道路管理者、警察等による合同点検を実施し、関係機関が対策を進めているところですが、令和5年9月末時点の取組状況を以下のとおり取りまとめました。

○通学路における交通安全の確保に向けた取組状況(令和5年9月末時点)

対策必要箇所(全体数)	箇所数	箇所数		割合
		対策済	暫定的な安全対策を含む	
対策必要箇所(全体数)	7万6,404か所	対策済	6万7,292か所	88.1%
		暫定的な安全対策を含む	7万2,427か所	94.8%
教育委員会・学校による対策箇所	4万1,437か所	対策済	4万0,871か所	98.6%
		暫定的な安全対策を含む	4万0,939か所	98.8%
道路管理者による対策箇所	3万9,071か所	対策済	3万1,158か所	79.7%
		暫定的な安全対策を含む	3万5,472か所	90.8%
警察による対策箇所	1万6,996か所	対策済	1万6,723か所	98.4%
		暫定的な安全対策を含む	1万6,739か所	98.5%

- ※1 都道府県別の対策必要箇所数、対策済箇所は、別表のとおりである。
- ※2 1か所につき複数の機関が対策を実施する場合等があるため、各実施機関による対策箇所数の合計は対策必要箇所(全体数)と一致しない。
- ※3 対策必要箇所(全体数)、対策済には、教育委員会・学校、道路管理者、警察以外の実施機関が対策を実施する箇所数(1,463か所、うち対策済1,324か所)を含む。
- ※4 主な対策の例として、教育委員会・学校が実施する対策として安全教育の徹底やボランティア等による見守り活動、通学路の変更等、道路管理者が実施する対策として歩道の設置・拡充や防護柵等の整備、警察が実施する対策として信号機の設置や速度規制の実施等がある。
- ※5 「暫定的な安全対策」とは、当初想定された対策の完了までに一定の期間を要する箇所について、暫定的に講ずる対策のことをいう。
- ※6 暫定的な安全対策を含む対策済箇所数及び割合は、暫定値である。

通学路における交通安全の確保に向けた取組状況（都道府県別内訳）

（令和5年9月末時点）

都道府県名 ※1	対策必要箇所（全体数） ※2,3			対策必要箇所数 実施機関別 ※4					
	対策済	対策済 （暫定的な安全対策を含む） ※5,6	※5,6	教育委員会・学校		道路管理者		警察	
					対策済		対策済		対策済
北海道	1,845	1,741	1,831	1,634	1,631	490	384	299	298
青森県	691	633	683	531	521	268	192	129	121
岩手県	908	777	818	518	518	389	290	171	167
宮城県	1,600	1,420	1,503	1,291	1,274	538	423	357	339
秋田県	347	288	333	239	238	154	96	96	95
山形県	704	624	669	487	487	394	315	204	204
福島県	1,289	1,093	1,177	702	701	782	609	380	380
茨城県	1,860	1,613	1,724	727	727	786	594	523	507
栃木県	1,321	1,107	1,172	567	564	586	380	195	195
群馬県	1,039	972	1,039	421	420	595	539	418	418
埼玉県	4,581	3,527	3,901	2,234	2,134	2,945	2,101	855	804
千葉県	4,044	3,896	4,026	2,076	2,072	2,848	2,704	644	644
東京都	4,497	4,276	4,311	1,936	1,936	1,971	1,880	1,092	1,054
神奈川県	5,141	4,912	4,997	2,578	2,517	1,602	1,442	1,515	1,515
新潟県	2,129	1,884	2,066	1,591	1,568	776	540	272	270
富山県	899	660	805	355	350	565	338	138	138
石川県	808	771	788	383	380	449	413	229	229
福井県	416	369	396	142	138	240	196	96	96
山梨県	1,254	1,042	1,136	578	555	709	533	238	238
長野県	2,340	1,916	2,144	1,367	1,367	1,448	1,047	266	266
岐阜県	1,537	1,349	1,491	664	647	1,048	875	158	154
静岡県	1,101	1,039	1,070	614	607	566	522	256	253
愛知県	4,054	3,926	3,967	1,473	1,462	1,823	1,733	1,190	1,165
三重県	1,537	1,480	1,498	973	973	708	662	448	447
滋賀県	773	620	650	433	410	445	318	56	56
京都府	1,287	1,151	1,250	666	642	748	638	405	405
大阪府	3,891	3,507	3,855	1,907	1,816	1,749	1,459	1,337	1,335
兵庫県	2,867	2,571	2,742	1,872	1,847	1,613	1,397	549	539
奈良県	1,334	1,228	1,284	681	665	846	757	308	306
和歌山県	787	667	763	578	578	397	281	145	145
鳥取県	456	348	450	109	109	275	168	114	111
島根県	1,156	895	960	395	389	736	496	167	153
岡山県	1,423	1,280	1,391	864	864	647	516	398	386
広島県	1,535	1,224	1,388	750	729	883	589	268	266
山口県	975	808	975	972	972	575	414	258	252
徳島県	701	652	669	439	439	304	260	215	213
香川県	1,475	1,308	1,475	1,019	1,019	643	477	355	355
愛媛県	911	819	858	378	378	427	344	304	304
高知県	554	398	513	264	255	379	233	115	114
福岡県	2,365	2,038	2,201	1,061	1,061	1,361	1,049	470	470
佐賀県	814	496	555	186	184	679	346	64	63
長崎県	868	704	868	661	660	567	404	106	101
熊本県	1,742	1,569	1,711	1,265	1,254	678	519	467	457
大分県	923	770	923	889	889	525	376	142	142
宮崎県	1,016	840	998	347	347	561	385	195	193
鹿児島県	1,397	1,121	1,337	903	903	848	587	158	154
沖縄県	1,212	963	1,066	717	674	505	337	231	206
合計	76,404	67,292	72,427	41,437	40,871	39,071	31,158	16,996	16,723

※1 都道府県別の対策必要箇所数、対策済箇所は、別表のとおりである。

※2 1か所につき複数の機関が対策を実施する場合等があるため、各実施機関による対策箇所数の合計は対策必要箇所（全体数）と一致しない。

※3 対策必要箇所（全体数）、対策済には、教育委員会・学校、道路管理者、警察以外の実施機関が対策を実施する箇所数（1,463か所、うち対策済1,324か所）を含む。

※4 主な対策の例として、教育委員会・学校が実施する対策として安全教育の徹底やボランティア等による見守り活動、通学路の変更等、道路管理者が実施する対策として歩道の設置・拡充や防護柵等の整備、警察が実施する対策として信号機の設置や速度規制の実施等がある。

※5 「暫定的な安全対策」とは、当初想定された対策の完了までに一定の期間を要する箇所について、暫定的に講ずる対策のことをいう。

※6 暫定的な安全対策を含む対策済箇所数及び割合は、暫定値である。

令和5年度通学路整備要望一覧

資料1-2

令和6年2月9日
学校教育課作成

番号	学校名及び 通し番号	危険箇所			要望カテゴリ (集計用)	通学 人数	対策検討状況						過去の要望状況			
		住所等	関連道路	理由及び要望			所管部署	対応区分	R5.12.31時点 進捗状況 予算状況	対策カテゴリ (集計用)	対策案	合同 点検	不可の場合の理由 その他特記事項等	過去の 要望有無	過去の 合同点検	過去の回答等
1	本町小 1	室町8-37 光栄写真館から踏切までの道	室町3号線	コンクリートの擁壁の一部に亀裂が見られ、防災面からも危険なため修繕を希望。 また、同地点に設置してある「踏切あり」の標識の根本に腐食が見られ、倒れる恐れがあるため修繕を希望。	その他	19人	建設総務課 建設管理課	R5対応	R5中に対応予定	その他	・民地に位置するコンクリート擁壁のため、該当土地所有者に修繕をお願いを実施する。(建設総務課) ・「踏切あり」の標識の修繕を実施する。(建設管理課)			新規		
2	本町小 2	水神町5-24 桜町通り	市道59号線	見通しが悪いが、スピードを出して通る車が多い。朝はボランティアの方がいるが帰りはおらず、横断に危険が伴うため、安心して横断できるよう改善を希望。	注意を促す標示や啓発看板等の設置	30人	地域安全課 建設管理課	R6対応	予算確保見込	啓発看板や歩行者向け路面シール設置 注意を促す路面標示やカラー舗装	・注意を促す啓発看板の移設・更新を検討する。(地域安全課) ・スクールゾーン標示や減速を促すドット線等の設置を検討する。	○		新規		
3	本町小 3	水神町2-16 セブンイレブンから曾屋神社へ向かう道	水神町6号線	路側帯の白線が消えかかっているため、塗り直しを希望。	路側帯等の塗り直し	32人	建設管理課	R6対応	予算確保見込	路面標示等の塗り直し	路側帯の塗り直しを実施する。			新規		
4	本町小 4	文京町5-16 天理教秦野大教会前の道	栄町3号線	路面のダイヤマークが消えかかっているため塗り直しを希望。	路側帯等の塗り直し	41人	秦野警察署	対応済み	対応済み	路面標示等の塗り直し	ダイヤマーク塗り直しは実施不可だが、当該箇所はR3年度に横断歩道及び文マークの塗り直しを実施済みのため、これを以て必要な対応は実施済みとするもの。		上申の結果、ダイヤマークの設置及び塗り直しは、カーブ直後の横断歩道等、直前に横断歩道を視認できないような箇所でのみ実施する旨、県下で方針決定となったため、当該箇所での塗り直しは不可の旨、秦野警察署から連絡あり(R5.12.21)	R3		R3:横断歩道の塗り直しを実施済み
5	南小 1	清水町9-17付近 にこにこパン工房と福森鉄工所の間の通りから踏切にかけて	緑町5号線	道路が狭いうえ、歩行スペース上に電柱が点在するため、特に雨天時は傘が車と接触するような危険が大きい。	路側帯やグリーンベルトの設置	5人	建設管理課	R6対応	予算確保見込	グリーンベルトや路側帯の設置	グリーンベルトの設置を検討する。(道路の西側にグリーンベルトを設置する工事)。	○		R4		R4:R5年度に学校から要望として挙がった際に、合同点検を行うか検討し、グリーンベルト設置工事を検討する。
6	南小 2	今泉395-1付近の住宅街道 名水桜公園北側の道路	今泉81号線	道が狭く交通量も多く車とのすれ違い時に接触の危険があるため、グリーンベルト設置等の対策を早めに希望。	路側帯やグリーンベルトの設置	20人	建設管理課	R5対応	対応済み	グリーンベルトや路側帯の設置	R5年度工事発注済みです(道路の南側にグリーンベルトを設置する工事)。			R4	R4	R6以降、道路の南側にグリーンベルトの設置工事を発注予定。(5/16建設管理課)
7	南小 3	今泉732付近 下中尾橋付近の道	市道13号線	見通しが悪く、登校時間帯の交通量が多いため、車のそばを通らないようにしたい。グリーンベルトの設置や歩道の拡幅等の対策を希望。	道路及び歩道の拡幅等	80人	秦野警察署 建設管理課	R6対応	予算確保見込	路面標示等の塗り直し グリーンベルトや路側帯の設置	・南小方面のカーブ部分に設置されたダイヤマークの塗り直しを上申する。(秦野警察署) ・グリーンベルトの設置を検討する。(道路の南側にグリーンベルトを設置する工事)(建設管理課)	○	道路の拡幅については、地元自治会から、沿道地権者(土地所有者)の同意を得たうえでの要望がないと対応が困難な状況です。(道路整備課) ・市道13号線 幅員計画:6.0m/現況幅員:5.8m~7.1m	新規		
8	南小 4	今泉359付近から今泉2213-4付近 秦野駅南口に繋がる道	今泉102号線	道路工事により秦野駅方面と直線で繋がったため、特に朝スピードを出して通る車が多いが、道路拡張している所の先を通学路として利用しているため危険。また、まだ拡張していない箇所は車がやっとすれ違えるほど狭く、側溝の蓋と路面には段差ができていて状況。工事に時間を要するのであれば、暫定措置としてグリーンベルト等の設置を希望。	路側帯やグリーンベルトの設置	60人	建設管理課	R6対応	予算確保見込	その他	側溝の蓋と路面の段差については、段差擦り付けの修繕を実施する。また、都市計画道路の完成までの期間について、暫定措置としての速度抑制対策を検討する。	○		新規		
9	南小 5	今泉359付近 秦野駅南口に繋がる道のT字路	今泉102号線	一時停止の標識がないので勢よく通学路に曲がってくる車が多く、道路標識等の設置を希望。	注意を促す標示や啓発看板等の設置	50人	地域安全課 建設管理課	R6対応	予算確保見込	啓発看板や歩行者向け路面シール設置 注意を促す路面標示やカラー舗装	・注意を促す看板の設置を検討する。(地域安全課) ・注意を促す路面標示やカラー舗装の設置を検討する。(建設管理課)	○		新規		
10	南小 6	今泉台1-9-8付近の横断歩道	市道88号線	登下校で横断する車がいくつかあるが、児童がいても止まる車が少なく、スピードを出している車が多い。この先の橋を渡った先で一時停止の取り締まりを見かけるので、下校時刻の14時~15時半くらいまでこちらでも取り締まりの実施を希望。	取り締まりの実施	15人	秦野警察署	R5対応	対応済み	取り締まりの実施	地域課・交通指導係にて下校時の取締りの対応予定。			新規		
11	東小 1	東田原1176-4付近 バス通り	市道5号線	信号のないほぼ直線の道であり、車のスピードが出やすく危険。ドライバーへの注意喚起のため、路面のスクールゾーン標示を希望。 ※令和4年1月に、横断しようとした児童と車の接触事故あり	注意を促す標示や啓発看板等の設置	400人	建設管理課	R5対応	R5中に対応予定	注意を促す路面標示 やカラー舗装	注意を促すスクールゾーン標示の塗り直しや設置を実施する。			R4		令和4年12月に「通学路注意」の看板を6枚設置済み。
12	北小 1	羽根501関野商店から葛葉川入道橋までの道	羽根20、21号線 善提30号線	県道705号線渋滞の抜け道として通学時間帯の交通量が多いが、歩道がない。学校で児童への注意喚起を行っているが、事故を未然に防ぐため道路の拡幅またはグリーンベルトの設置を希望。児童には右側通行を指導しているため、グリーンベルトはできれば両側を希望したいが、片側となる場合は設置される側を歩くよう指導したい。 ※地区別懇談会要望にも記載あり。	道路及び歩道の拡幅等	70人	建設管理課 道路整備課	R6対応	予算確保見込	グリーンベルトや路側帯の設置	羽根20、21号線を対象に、道路北側の側溝の蓋を現場打ちコンクリートに変更するとともに、グリーンベルトの設置を検討する。(道路の北側にグリーンベルトを設置する工事)(建設管理課)	○	道路の拡幅については、地元自治会から、沿道地権者(土地所有者)の同意を得たうえでの要望がないと対応が困難な状況です。 ・市道羽根21号線 幅員計画:4.7m/現況幅員:4.2m ・市道羽根20号線 幅員計画:都計道/現況幅員:4.5m~6.6m	新規		
13	北小 2	矢坪沢交差点から北公民館へ向かう道路 山辺保育園へ曲がるまでの区間	市道51号線	見通しが良く車両も速度を上げやすい。1日の交通量は少ないが、住宅も増え、通勤時間帯の抜け道に通る車も増えている。両側の歩道は狭く、学校で指導はしているが登下校時に車道に降りる児童もいるため、歩道の拡幅またはガードレールの設置を希望。	道路及び歩道の拡幅等	360人	建設管理課 道路整備課	R5対応	R5中に対応予定	ガードレールやポール等の設置	代替案として、R5年度中に交差点の歩車道境界ブロック端にラバーポールを設置予定。(建設管理課)		道路の拡幅については、地元自治会から、沿道地権者(土地所有者)の同意を得たうえでの要望がないと対応が困難な状況です。 なお、本箇所周辺における都市計画道路の整備に合わせた、別ルートの通学路となる道路整備を検討しております。 ※当該箇所は、市道改良整備済となっている。 ・市道51号線 幅員計画:8.0m/現道:8.2m	H24~R4	H24	・ガードレールを設置した場合、歩道の有効幅員が狭くなるため、ガードレールの設置は困難。(建設管理課) ・代替案として、R5年度中に交差点の歩車道境界ブロック端にラバーポールを設置予定。 ・車道に下りないよう、引き続き登下校指導を実施していきたい。
14	北小 3	戸川駐在所から戸川1210付近までの坂を上っていく道路	市道52号線	路側帯(白線)とグリーンベルトが、途中から途切れたり薄くなったりにしており、登下校に不安がある箇所である。坂を下ってくる自動車や自転車はスピードも出やすく危険なため、路側帯とグリーンベルトの塗り直しを希望。	路側帯等の塗り直し	17人	建設管理課	対応済み	対応済み	グリーンベルトや路側帯の設置	R5年度工事完成済み。(道路の両側にグリーンベルトの設置を延伸する工事)。また、舗装打換え工事に伴い、路側帯は塗り直し済み。			H27~R4	R3	R4年度に、中日本高速道路側の舗装打換え工事に伴い、原形復旧としてグリーンベルトを設置済み。舗装打換え工事範囲外については、R5年度グリーンベルトの設置工事発注予定。(建設管理課)

令和5年度通学路整備要望一覧

番号	学校名及び通し番号	危険箇所				通学人数	対策検討状況						過去の要望状況			
		住所等	関連道路	理由及び要望	要望カテゴリ(集計用)		所管部署	対応区分	R5.12.31時点進捗状況 予算状況	対策カテゴリ(集計用)	対策案	合同点検	不可の場合の理由 その他特記事項等	過去の要望有無	過去の合同点検	過去の回答等
15	大根小 1	南矢名4丁目27-12付近 学校東側に面した通り	市道66号線	学校に向かって登っていく際に路地から出てくる車両に気づきにくい、カーブミラーの設置を希望。	カーブミラーの設置・調整	20人	地域安全課	R5対応	対応済み	啓発看板や歩行者向け路面シール設置	代替案として、「止まれ」の路面シールの設置を検討する。(地域安全課)		カーブミラーは車やバイク等の運転者が安全を確認するためのものです。歩行者が安全を確認するためにカーブミラーの設置はできません。(建設管理課)	新規		
16	大根小 2	北矢名351、350付近 自興院へ向かう道	北矢名31号線	坂道のカーブであり見通しが悪く、車両に気づきにくい、カーブミラーの設置を希望。	カーブミラーの設置・調整	15人	建設管理課	R5対応	対応済み	カーブミラーの設置・調整	設置済みカーブミラーの角度調整等を検討する。		カーブミラーは車やバイク等の運転者が安全を確認するためのものです。歩行者が安全を確認するためにカーブミラーの設置はできません。(建設管理課)	R4		令和4年7月、谷戸橋付近に「この先幅員狭しずれ違い困難」の看板を設置済み。(地域安全課)
17	大根小 3	南矢名4丁目6-1 青山歯科医院近くの中央橋	市道66号線	雨が降るとグリーンベルトが水たまりになり、それをよけるため児童が車道を歩かなければならず、整備を希望。	路面の修復	15人	建設管理課	R6対応	予算確保見込	路面の修復	地覆コンクリートに溝を設置する等、路面排水の改善を検討する。			新規		
18	西小 1	並木町7-18 西小学校の南東側の角	並木町13号線	南側の通学路から登校してくる児童が安全に横断できるよう、横断歩道もしくは歩行者横断指導線の設置を希望。 ※毎朝通る車の数が多い、職員による安全指導を行っている。	歩行者横断指導線の設置	54人	地域安全課 建設管理課	R6対応	予算確保見込	注意を促す路面標示やカラー舗装 啓発看板や歩行者向け路面シール設置	・交差点を明確に示すカラー舗装や、スクールゾーン路面標示を検討する。(建設管理課) ・歩行者向け路面シールの設置を検討する(地域安全課)	○	・歩行者の溜まり場がないため、横断歩道の設置は困難(秦野警察署) ・歩行者横断指導線は、グリーンからグリーンへ渡すことを前提としているため、当箇所への設置は困難(建設管理課)	新規		
19	西小 2	並木町7-6前交差点	並木町13号線	南側(246方面)から通学してくる児童が安全に横断できるよう、横断歩道もしくは歩行者横断指導線の設置を希望。 ※地域の方が頻繁に見守ってくださっている。	歩行者横断指導線の設置	94人	地域安全課 建設管理課	R6対応	予算確保見込	注意を促す路面標示やカラー舗装 啓発看板や歩行者向け路面シール設置	・交差点マークの設置を検討する。(建設管理課) ・歩行者向け路面シールの設置を検討する(地域安全課)	○	・歩行者の溜まり場がないため、横断歩道の設置は困難(秦野警察署) ・歩行者横断指導線は、グリーンからグリーンへ渡すことを前提としているため、当箇所への設置は困難(建設管理課)	新規		
20	西小 3	堀川551-1付近 さくらどて公園前交差点に抜ける道のT字路	堀川38号線	北側さくらどて公園方面から登校してくる児童が安全に道路南側に横断できるよう、横断歩道もしくは歩行者横断指導線の設置を希望。	歩行者横断指導線の設置	35人	秦野警察署 建設管理課	対応済み	対応済み				歩行者の溜まり場がないため横断歩道の設置は困難。(秦野警察署) 当該交差点には止まれの標識及び路面標示がある他、R3年度要望への対応として、R4年度に交差点部に帯状のカラー舗装の施工(ベンガラ色)及び啓発看板の設置を実施しているため、対応済みとし、これ以上の対策は不要と考える。(建設管理課)	R3		・啓発看板の設置 ・交差点部に帯状のカラー舗装の施工(ベンガラ色)を実施済み
21	上小 1	菫蒲1028付近	堀西21号線	・道が狭く交通量が多いため、路側帯の設置を希望。 ・水路へ転落の危険があるため、蓋等の設置を希望。 ・運転者に注意を促す啓発看板等の設置を希望。 ※R4.12.6に保護者から市へ当箇所の同様の要望あり。 ※R5.4月 下校中の児童の横を車がスピードを出して通過。	路側帯やグリーンベルトの設置	2人	地域安全課 建設管理課	R7以降 対応	予算確保見込	啓発看板や歩行者向け路面シール設置 その他	・菫蒲1033-1付近に啓発看板の設置を検討する(工事看板撤去後)。(地域安全課) ・水路への蓋掛け等を検討する。代替案として、スクールゾーン等、車両に注意を促す路面標示をR5・R6に対応予定。(建設管理課)	○	・路側帯の設置は車道幅員2.75mの確保が出来ていないことより困難。(建設管理課) ・地区別市政懇談会(上地区)のテーマであるもの。 ・当該箇所の延長上にR5.5.30「スピード落とせ」の啓発看板を3枚設置し、計4枚設置済み。(地域安全課)	新規		
22	広畑小 1	下大槻472から下大槻560にかけての道	下大槻33号線	狭い道だが、朝は特に抜け道としてスピードを出して通る車が多い。通学児童数は少ないが、たど歩行者一人分でも白線があれば、歩行者も車も注意すると思われる。 児童は登校時は道の南側を、下校時は北側を歩いており、難しければ片側だけでも白線の設置を希望する。 ※2年前の冬休み中の朝に、児童と車の接触事故があり、児童が打撲挫傷を負っている。	路側帯やグリーンベルトの設置	4人	地域安全課 建設管理課	R6対応	予算確保見込	啓発看板や歩行者向け路面シール設置 注意を促す路面標示やカラー舗装	・注意を促す啓発看板(通学路等)の設置を検討する。(地域安全課) ・スクールゾーン等、車両に注意を促す路面標示を検討する。	○	外側線及びグリーンベルトの設置は困難(外側線の設置には車道幅員4.0mの確保が必要です。)	新規		
23	渋沢小 1	渋沢上1丁目13-33付近 渋沢小学校近くの五叉路	萩が丘1号線	五叉路ということと学校の近くということもあり、車・児童・自転車すべてが短時間に集中する。また、道に高低差があるうえ狭く、見通しが良くない。『学童多し注意』の看板が学校側からの1方向のみ設置されている状況のため、全方向から注意喚起できるような対策を希望。横断歩道が薄くなっているため塗り直しも希望。	注意を促す標示や啓発看板等の設置	300人	秦野警察署 地域安全課 建設管理課	R6対応	予算確保見込	横断歩道の設置 啓発看板や歩行者向け路面シール設置 注意を促す路面標示やカラー舗装	・南東側の学校に続く道の入口に横断歩道の新規設置を上申する。(秦野警察署) ・歩行者向け路面シールの設置を検討する(地域安全課) ・スクールゾーン等、車両に注意を促す路面標示を検討する。(建設管理課)	○	登校時間帯に合同点検を実施	R4		令和4年7月に「通学路注意」の看板を2枚設置済みです。
24	渋沢小 2	千村2丁目9付近 とうふ料理『丘』の前の横断歩道及びその手前のカーブ	千村四丁目6号線	千村配水場側から降りてくる車がスピードを出して当交差点手前のカーブを曲がってくるが、直前にならないと横断歩道が目視できない。また、道路北側を歩く児童と内回りカーブしてくる車がぶつかりそうになることもある。ダイヤモンドと減速を促す路面標示があり、横断歩道足元には「止まれ」ステッカーが貼ってあるが、対策の強化を希望する。	注意を促す標示や啓発看板等の設置	30人	建設管理課	R6対応	予算確保見込	路面標示等の塗り直し	減速を促す路面標示の塗り直しを検討する。		・昨年継続して取り締まりを実施中(秦野警察署) ・児童用横断旗の新規設置は行っていません。なお、秦野市所有の横断旗については、秦野警察署の使い方講習を受講した地元自治会への貸与という形で運用しており、地元自治会が管理する形であれば、予算の範囲内で相談をお受けします。(地域安全課)	R4		
25	渋沢小 3	千村2丁目6-13付近 『たむら歯科』付近の横断歩道	曲松一丁目11号線	「横断歩道あり」の道路標示が薄くなっており塗り直しを希望。 見通しが良い下り坂のため車がスピードを出しやすく、『通学路注意』の看板が横断歩道の標識とともに目立つ対策を希望する。	路側帯等の塗り直し	30人	建設管理課	R5対応	R5中に対応予定	注意を促す路面標示やカラー舗装	ダイヤモンド塗り直しは実施不可だが、当該箇所のR4年度要望に対する対応として、R5年度中にスクールゾーン路面標示の設置工事(建設管理課)を予定しているため、これを以て代替対応とするもの。		上申の結果、ダイヤモンドの設置及び塗り直しは、カーブ直後の横断歩道等、直前に横断歩道を視認できないような箇所でのみ実施する旨、県下で方針決定となったため、当該箇所での塗り直しは不可の旨、秦野警察署から連絡あり(R5.12.21)	R4		・R4年度に横断歩道の塗り直しを実施済み。(秦野警察署) ・R5年度にスクールゾーン路面標示の設置工事を予定。(建設管理課)
26	渋沢小 4	曲松2丁目9-18付近 T字路	曲松二丁目1号線	秦野大井線(県道708号)の抜け道として使用されているため、雨で秦野大井線の駅方向が渋滞すると、こちらの抜け道の交通量が増える。 児童は登校時は東西から南へ向かって、下校時は南側から東西に曲がっていくが、ここにカーブミラーの設置を希望する。 T字路の突き当たりが住宅のため、カーブミラーが難しければ子供たちを視認できる様な工夫を希望する。	カーブミラーの設置・調整	10人	地域安全課 建設管理課	R6対応	予算確保見込	啓発看板や歩行者向け路面シール設置 注意を促す路面標示やカラー舗装	・歩行者向け路面シールの設置を検討する。(地域安全課) ・交差点マークの設置を検討する(建設管理課)	○	カーブミラーは車やバイク等の運転者が安全を確認するためのものです。歩行者が安全を確認するためにカーブミラーの設置はできません。(建設管理課)	新規		
27	渋沢小 5	渋沢上1丁目13-33～萩が丘4-22～萩が丘3-11	曲松一丁目1号線	道幅がとても狭いが、直線のためスピードを出す車が多い。 また、特に雨の日は交通量が増えること、傘を差す分歩行空間の確保が難しくなるため、グリーンベルトの設置を希望する。※片側となる場合は、道の北側に設置希望。	路側帯やグリーンベルトの設置	30人	地域安全課 建設管理課	R6対応	予算確保見込	啓発看板や歩行者向け路面シール設置 注意を促す路面標示やカラー舗装	・注意を促す啓発看板の設置を検討する。(地域安全課) ・スクールゾーン等、車両に注意を促す路面標示を検討する。	○	車道幅員の構造が変則的であるため、外側線及びグリーンベルトの設置は困難(外側線の設置には車道幅員4.0mの確保が必要です。)	新規		

令和5年度通学路整備要望一覧

番号	学校名及び通し番号	危険箇所			要望カテゴリ(集計用)	通学人数	対策検討状況						過去の要望状況			
		住所等	関連道路	理由及び要望			所管部署	対応区分	R5.12.31時点進捗状況 予算状況	対策カテゴリ(集計用)	対策案	合同点検	不可の場合の理由 その他特記事項等	過去の要望有無	過去の合同点検	過去の回答等
28	末広小 1-1	東田原309-1付近 国道246号線高架下の歩行者用 地下道	東田原3号線	暗く防犯上の不安があるため、防犯灯の設置を希望。	その他	33人	建設管理課	対応済み	対応済み	その他	代案として、トンネル内照明の点灯時間の調整を実施済み。		国道246号高架下の歩行者用地下道には既に照明が設置されているほか、防犯灯の設置は、原則、電柱等への設置が条件となるため、地下道への設置はできない。(地域安全課)	新規		
29	末広小 1-2	東田原298-36付近の坂道	東田原3号線	坂の上に向かって左手の雑木林に蜂が営巣しやすいため、定期的な駆除を希望。	その他	33人	建設総務課	対応不可					民地のため対応不可。道路上にせり出した枝等の剪定であれば、都度ご相談いただいで検討は可能。	新規		
30	末広小 2	曾屋3195付近 十代橋付近の道	市道63号線	曾屋3199-1〜7から通学する児童が、道路を横断して北側にある歩道に渡り登校しているが、安全に横断するために横断歩道の設置を希望。 ※付近の保護者から学校教育課にも横断歩道設置の要望あり。	横断歩道の設置	7人	建設管理課	R6対応	予算確保見込	路面標示等の塗り直し 注意を促す路面標示 やカラー舗装 ガードレールやポール等の設置	文マークの塗り直し、交差点を明確に示すカラー舗装及び交差点へのラバーポール設置を検討する(建設管理課)	○	歩行者の溜まり場がないため横断歩道の設置は困難。(秦野警察署)	新規		
31	末広小 3	下落合3-2付近 下落合入口交差点	県道71号	交通量が多く、北側からの下り坂でスピードを出す車も見られる。左折時に歩行者を待たない・横断歩道に非常に近いところで停止するケースもあるため、歩車分離型信号機への変更を希望。	信号機の設置・調整等	64人	秦野警察署 国県事業推進課	R6対応	次年度以降に対応	歩車分離型信号機への変更	現場の交通量調査を実施後、歩車分離型信号機への変更を検討する。(秦野警察署)		秦野警察署による歩車分離化の対応ができない場合は、代替案として、運転者に対して該当箇所が通学路であることを認識させるための道路表示(文マークなど)や啓発看板の掲示を検討する。(国県事業推進課(平塚土木事務所道路維持課))	新規		
32	末広小 4	末広町6-53付近	末広町4号線	ブロック塀に傾きが見られ危険。	その他	32人	教育委員会	R5対応	R5中に対応予定	その他	再度土地所有者へ状況説明及び対応を依頼する。			R3		R4.2月、建築指導課と学校教育課で土地所有者を訪問し、状況の説明及び対応を依頼。(対応時期は未定。)
33	末広小 5	曾屋6016付近 こうぼうふじみ公園前の十字路	市道7号線 市道85号線	6月27日の登校時間帯(8時頃)に乗用車2台の衝突・横転事故が起きた。過去にも同様の事故があり、児童が巻き添えになる危険性があるため、信号機や減速帯の設置等何らかの対策を希望する。	信号機の設置・調整等	29人	秦野警察署 地域安全課	R6対応	予算確保見込	路面標示等の塗り直し 啓発看板や歩行者向け路面シール設置	・止まれ路面標示を強調するペイントの塗り直しを上申する。(秦野警察署) ・注意を促す啓発看板をR5.9.28に建設管理課が設置済み。(地域安全課)		信号機設置基準(1時間当たりの通行量300台以上)に満たない(秦野警察署) 第一希望は信号機や減速帯の設置と考える。(建設管理課)	新規		
34	南が丘小 1	南が丘4丁目1付近 立野台緑地出口のT字路付近	南が丘2丁目4号線	登校時間帯の車通りが多いが、植え込みが伸びてきていて見通しが悪いので整備を希望。	その他	25人	建設総務課	対応済み	対応済み	その他	植え込みの剪定を実施済み。			新規		
35	南が丘小 2	西大竹288-4 セブンイレブン出入口	県道62号	登校時は特に利用者が多く、2車線でスピードを出している車も多い。店舗を利用しない車両が駐車場を抜けることもある。ヨークマート側からと高速道路側から見えるように、通学路と分かる標識の設置を希望。	注意を促す標示や啓発看板等の設置	4人	地域安全課	R5対応	R5中に対応予定	その他	店舗側への状況説明及び対応のお願いあるいは、出入口付近への看板等の設置等について検討する。		・はだの桜みち側の歩道に、セブンイレブン敷地に向かって左折する車両に対し、巻き込み注意を促す看板が設置されています(県設置) ・セブンイレブンに、店舗敷地内へ進入する車に対しての対応策(看板、路面標示)を依頼することが必要と考えます。(地域安全課)	R3		取り締まりの実施
36	南が丘小 3	西大竹281-1 嶽神社前の横断歩道	西大竹41号線	ミラーの設置はあるものの、下校時に横断歩道を渡る際に右側から来る車が見えにくい。大きいカーブミラーや飛び出し坊などの設置を希望。	注意を促す標示や啓発看板等の設置	16人	地域安全課	R5対応	対応済み	啓発看板や歩行者向け路面シール設置	路面シールの追加設置を検討する。(地域安全課)			新規		
37	南が丘小 4	立野台3-12-1 立野台緑地内の階段及び付近の横断歩道	南が丘4丁目3号線	雨天時、階段が滝のように滑りやすいため危険。階段を上がったところの横断歩道は水はけが悪く、水たまりが深くなる。水はけをよくできるような対策を希望。	路面の修復	306人	建設管理課 公園課	R6対応	予算確保見込	その他	横断歩道の周辺の水はけについて、現地確認して水はけの改善を検討する。(建設管理課)		立野台緑地内の階段について、水の導線として階段の量側面にくぼみがあり、通常の降雨には対応できる構造となっている。更なる対策は階段全体の構造に関わるため困難である。(公園課)	R4		水の導線として階段の量側面にくぼみがあり、通常の降雨には対応できる構造となっている。更なる対策は階段全体の構造に関わるため困難である。(公園課)
38	南が丘小 5	南が丘5-2-1 男坂下立野台グラウンド横の歩道	立野台3丁目1号線	木の根のためか歩道がデコボコな状態で児童が転んでしまうことが多い。歩道の整備を希望。	路面の修復	63人	建設管理課	R6対応	予算確保見込	路面の修復	歩道の舗装打換え修繕を検討する。			新規		
39	南が丘小 6	南が丘5-2-1 立野緑地内 男坂踊り場(上段)	-	水はけが悪く、大雨の日にはくぼみで浸かるくらいに浸水している。階段横は滝のように流れ、その水が踊り場に流れ込んできている。歩行可能なスペースが半分程度になり、複数の登校班が重なると危険を感じる。水はけをよくしたり、歩きやすくしたりするための整備を希望。	その他	63人	公園課	R5対応	対応済み	その他	女坂、男坂踊り場にある集水樹の清掃を実施予定。		透水性の舗装のため、通常の降雨には対応できる構造となっている。更なる対策は階段全体の構造に関わるため困難である。	R4		
40	南が丘小 7	南が丘5-2-1 立野緑地内 女坂・男坂	-	毛虫が多く、よく手すりや木にぶら下がっているため、虫の駆除や除草を希望。	その他	369人	公園課	R5対応	対応済み	その他	今後、雑草の除去及び階段の苔の除去を実施予定。			R4		雑草の除去を実施済み。今後階段の苔の除去を実施予定。(公園課)
41	堀川小 1	堀西89-3付近 鍾処喜今日屋前の交差点	松原町8号線	国道246号線から日立製作所への抜け道で交通量が多いため、立ち止まるとの左右確認が重要な場所だが、足元の「とまれ」路面シール等が消えかかっているため、修復を希望。	注意を促す標示や啓発看板等の設置	51人	地域安全課	対応済み	対応済み	啓発看板や歩行者向け路面シール設置	歩行者用路面シールを更新済み。(地域安全課)			新規		
42	堀川小 2	松原町3-2付近(渋沢駅入口交差点)から堀川134-1付近(テクノパーク入り口交差点)までの道路	県道706号	スピードを出して歩道を通行する自転車が多く、児童との接触の危険がある。通学児童数も多く、歩道に歩行者と自転車が混在しやすいため、自転車専用通行帯の設置を希望。	自転車専用通行帯の設置	291人	国県事業推進課	R7以降対応	次年度以降に対応	自転車専用通行帯の設置	歩道内に歩行者と自転車の通行区分を示す区画線等の表示を検討する。(平塚土木事務所道路維持課)		令和7年度に堀川幼稚園のこども園化が計画されており、車両交通量や歩道利用量の変化が予想されることを考慮しつつ慎重な検討が必要と考える。 また、令和3年度に合同点検を実施しており、道路環境自体は令和3年度から大きく変化していないため、今年度合同点検は不要と考える。	R3	R3	歩道内に自転車通行帯を表す線を表示することを検討したが、最終的には歩道と自転車通行帯との完全な分離を目指していることから見送ることとしたもの。
43	堀川小 3	堀川203-1付近 堀川公民館前の道路	堀川19号線	歩道のない道路だが県道706号への抜け道として交通量が多く危険なため、グリーンベルトの設置を希望。	路側帯やグリーンベルトの設置	71人	建設管理課	R6対応	予算確保見込	路面標示等の塗り直し 注意を促す路面標示 やカラー舗装	堀川公民館前の道路には歩道が整備されているため、路側帯の塗り直しや注意を促す路面標示の設置を検討する。	○	堀川公民館前の道路には歩道が整備されているため、グリーンベルトの設置はできません。	新規		
44	鶴巻小 1	鶴巻1776付近 極楽寺付近のカーブ地点	市道64号線	道路が細く、曲がっているため先が見通せない。カーブミラーも設置してあるが、一部しか見えておらず見通しが悪い。多くの児童が通る場所のため、車両へ注意を促す標識等を希望。	注意を促す標示や啓発看板等の設置	190人	建設管理課	R5対応	対応済み	注意を促す路面標示 やカラー舗装	注意を促す路面標示の設置を検討する。			R1~R4	R4	交差点内を横断するグリーンベルトを設置済み。(R5.5.16建設管理課)
45	鶴巻小 2	鶴巻2242付近 小学校北側に面した道	鶴巻28号線	登校する際に使用している細い道から、学校側の歩道に渡る際、横断歩道等何もない。交通量が多いわけはないが、何もない道路を横断しているため、横断歩道等、歩行者が通ることがわかるようにしていただきたい。	横断歩道の設置	110人	地域安全課	R5対応	対応済み	啓発看板や歩行者向け路面シール設置	既に「この先通り抜けできません」の看板が付近に設置されているが、道の入口付近等にも設置することを検討する。(地域安全課)	○	横断歩道の設置については、交通量等の設置基準に満たないため困難。(秦野警察署)	新規		

令和5年度通学路整備要望一覧

番号	学校名及び通し番号	危険箇所			要望カテゴリ (集計用)	通学人数	対策検討状況						過去の要望状況				
		住所等	関連道路	理由及び要望			所管部署	対応区分	R5.12.31時点 進捗状況 予算状況	対策カテゴリ (集計用)	対策案	合同点検	不可の場合の理由 その他特記事項等	過去の 要望有無	過去の 合同点検	過去の回答等	
46	鶴巻小	3	鶴巻南2丁目14-14付近 県営鶴巻団地南西側の交差点	鶴巻南2丁目14号線 鶴巻南2丁目15号線 鶴巻南2丁目19号線	※地域より要望 道が狭いが、交差点を東西方向に走る車が多く危険。	注意を促す標示や啓発 看板等の設置	秦野警察署 地域安全課	R5対応	R5中に対応予定	路面標示等の塗り直し 啓発看板や歩行者向け 路面シール設置	・「止まれ」路面標示の塗り直しを上申する。 (秦野警察署) ・啓発看板や路面シールの設置を検討する。 (地域安全課)			新規			
47	大根中	1	南矢名4-28-1 大根中学校の西門出てすぐの階段		スズメバチの巣がありハチが行き来しているため、駆除を希望。 また、大雨が降ると階段を流のように水が流れてくるため、水はけの改善を希望。	その他	351人	教育総務課	R6対応	予算確保見込	その他	・西門付近の水はけについては、排水状況の調査とその状況に応じた修繕を事業者と検討中。 ・スズメバチについては、今年度は周辺に巣が確認できておらず、根本的な解決が難しい状況。スズメバチを確認した場合には、事業者等による駆除を行うとともに、計画的に西側敷地内樹木を剪定するなど、所管課で要望内容を認識したうえで日常の管理業務の中でスズメバチが集まりにくい環境づくりを検討していくこととする。			新規		
48	西中	1	柳町2-8-19 旧青木魚店前のT字路	柳町二丁目1号線	信号が無く、交通量も多い場所で危険なため、西中学校方面と旧青木魚店を結ぶ地点に横断歩道の設置を希望。	横断歩道の設置	300人	地域安全課	対応済み	対応済み	啓発看板や歩行者向け 路面シール設置	注意を促す啓発看板等をR5.10.4に設置済み。 (地域安全課)	○	横断歩道の設置には魚店側に歩行者溜まりの整備が必要であるため困難。(秦野警察署)	新規		
49	渋沢中	1	渋沢1909-1付近 室川に掛かるT字路付近	市道17号線	生徒の登下校、職員の通勤時(特に渋中側から出る時)にT字路部分の両側から、車がかなりの速度で入り込んでくるため危険である。地図で見る以上に見通しも悪いので、ヒヤリハットさせられる時もある。スピードハンプなど、この部分に入る手前で車が速度を落とすような対策を希望。 ※事故はないが、ヒヤリハットは度々起きている。	注意を促す標示や啓発 看板等の設置	150人	建設管理課	R6対応	予算確保見込	注意を促す路面標示 やカラー舗装	注意を促す路面標示の設置を検討する。			R3	R3	・グリーンベルトの設置 ・スクールゾーンの区画線の設置 ・速度抑制を促す区画線の設置 令和4年度に実施済み
50	渋沢中	2	渋沢1909-1付近 渋沢中学校に向かうカーブの続く道	渋沢15号線	生徒の登下校、職員の通勤時に両側の樹木が垂れ下がってきており危険である。車にも枝がぶつかる。特に雨風が強い日の後は顕著である。枝先は業務員に依頼して切ってもらってはいるが、ある程度木そのものの伐採も希望。	その他	150人	建設総務課	R6対応	予算確保見込	その他	周辺より順次対応中。 要望箇所については、次年度以降に対応予定。 枝先の剪定については、状況により対応。			新規		
51	鶴巻中	1	鶴巻2236 鶴巻中学校を出て左側のT字路	鶴巻33号線	横断歩道があり基本的に車両は停止するが、速度が出たまま差し掛かる車両もあるため、一時停止線の設置を希望。 ※具体的な事故としての把握はないが、生徒が危険な場面に遭うことが頻発しているように見受けられる。	交通規制の実施	240人	秦野警察署	R6対応	次年度以降に対応	横断歩道の塗り直し	横断歩道の塗り直しを上申する。		横断歩道があるため、一時停止規制は設置できず	新規		

通学路安全対策の実施に係る予算の状況について

令和 6 年 2 月 9 日

学校教育課作成

1 通学路安全対策の実施に係る予算の統一

市が実施する通学路の安全対策は、所管する部ごとに予算を計上しますが、予算事業名を「通学路安全対策事業費」に統一しています。これにより、事業の全体像を明らかにするとともに、より確実な財源確保につなげます。

2 通学路安全対策事業費予算の執行状況

課等名	目的・用途等	R5 執行額(千円)		R6 要求額(千円)	
		当初	執行済 R5.1 月時点	当初	現時点
地域安全課	啓発看板や路面シール等の購入	409	250 (61.1%)	409	344 (△65)
建設管理課	路面標示やグリーンベルト等の整備及びラバーポールの設置	87,140	71,534 (82.1%)	75,020	74,288 (△732)
道路整備課	歩道整備及び道路拡幅に伴う用地買収等	25,880	4,663 (18.0%)	250,083	245,729 (△4,354)
教育委員会	スクールガードリーダー謝礼等	484	158 (32.6%)	397	354 (△43)

※警察署が所管する規制関係（横断歩道や「止まれ」標示等）及び県道関係の安全対策については、庁内の予算とは別に各部署で調整のうえ実施されます。

(1) 令和 5 年度予算の執行残について

年度末に事業が集中しているため、概ね年度内に執行予定となっています。

(2) 令和 6 年度予算要求額の当初額から現時点への減額について

庁内の予算査定において精査されたものであり、この金額を予算案として議会へ提出する予定です。なお、減額となったことで安全対策自体が実施不可となる箇所はありません。

Future Cycle Project が目指すもの

教育指導課

本プロジェクトは、民間企業や地域と協働して取り組む教育活動となる新たな学びプロジェクトの一環として行ったものです。今回は、秦野市教育委員会、湘南ベルマーレ、ソフトバンク社、(株)不二家秦野工場が協働し、本町中学校を会場として、自転車で安全に走行する技術を学ぶとともに、交通インフラを利用する全ての人々が安心して生活できる社会について考える場としたものです。

- 1 日 時 令和 5 年 1 1 月 6 日(月) 13:35~15:35
- 2 会 場 秦野市立本町中学校体育館及びグラウンド
- 3 対 象 本町中学校 1、2 年生 420 名

※実習については、自転車通学者約 60 名程度が対象。

4 講 師

(1) 講演会

- ア 宮澤崇史 氏 (北京オリンピック代表 リオモ・ベルマーレ・レーシングチーム監督)
- イ 神奈川県警察本部交通部交通総務課

(2) 実技教室

リオモ・ベルマーレ・レーシングチーム

5 内 容

当日は、宮澤氏から自身の競技生活で得た経験を基にした将来へのアドバイスや交通インフラを使用することで誰もが自転車に関わる機会があるというお話をいただいた後、神奈川県警察本部交通部交通総務課より自転車に関わる事故の実態やヘルメット着用の努力義務化について学び、安全に目を向けることが、誰もが安心して暮らせる未来に繋がることについて考える機会となりました。また、自転車乗り方実習では、走行中に手で合図して後ろの確認をすることや歩行者をよけての走行練習を通して、周囲に合わせた「協調した自転車の乗り方が大切」であることを学びました。

6 参加した生徒へのインタビューより

2年生

講師の宮澤さんが中学校2年生で夢を決めたという話を聞いて、「自分も将来について考え始めていい時期なのか」と、感じる事ができました。

2年生

自分が自転車に乗らなくても歩行しているときも安全について意識する必要があるということを知ることができました。

1年生

座学だけではなく、実技もあったのでゲーム感覚で楽しく学ぶ事ができました。

1年生

自転車の練習は普段しないので、今回練習したことをこれから乗る時に活かしていこうと思いました。

1年生

自転車には、今まで何も考えずに乗っていたけれど、意識しなくてはならないことがあると知れてよかったです。「自分だけの都合ではなくて、周りに合わせていかななくてはいけないこと」を改めて感じました。



宮澤氏による基調講演

実技講習の様子

